

## 2 水道事業会計

### [概要]

令和5年度の水道事業の運営については、安定給水の確保と住民福祉の向上を図るため、施設の維持管理、改良整備、更新等を実施しました。

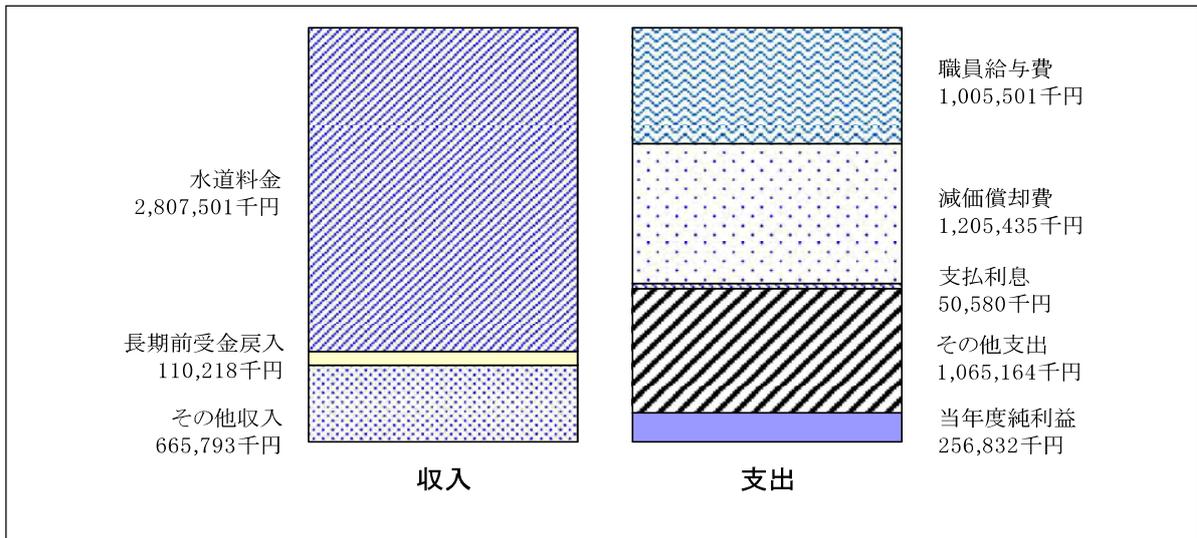
主な事業としては、広瀬浄水場の薬品注入設備更新や地震等の災害対策として耐震診断結果を踏まえた配水池等の耐震補強工事、配水管の耐震化を図る管路更新工事等を実施しました。

給水状況については、給水戸数は72,402戸(前年度比100.0%)で、給水量は19,503,934m<sup>3</sup>(前年度比101.3%)となり、有収水量は17,112,646m<sup>3</sup>(前年度比97.7%)となりました。

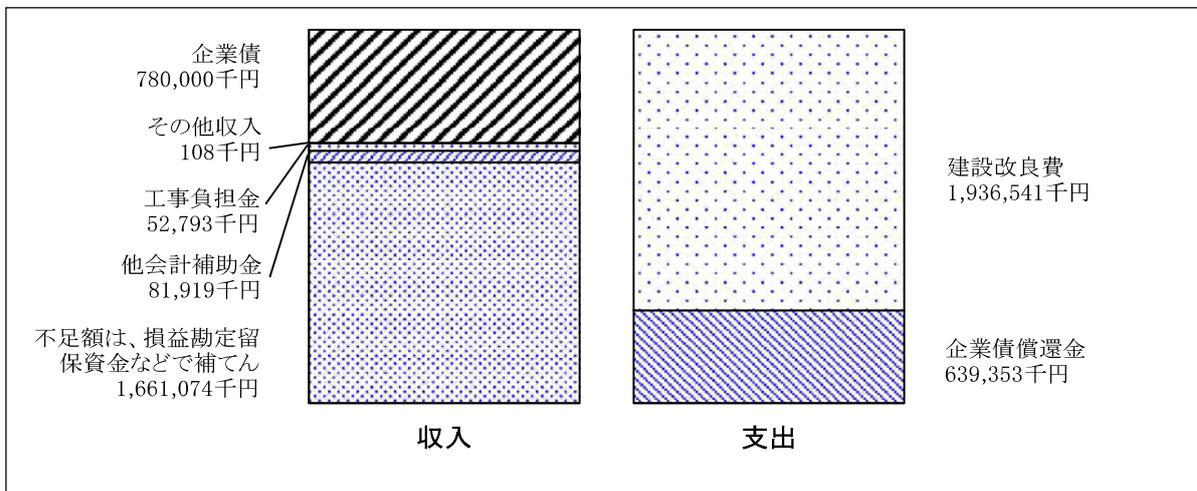
経営成績については、事業収益は3,583,512千円に、事業費用は3,326,680千円となり、収支差引の結果、当年度純利益は256,832千円に、また、当年度未処分利益剰余金は917,445千円となりました。

一方、資本的収支については、収入914,820千円、支出2,575,894千円となり、差引不足額は1,661,074千円となりましたが、これは、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額164,866千円、建設改良積立金450,000千円、過年度分損益勘定留保資金438,050千円及び当年度分損益勘定留保資金608,158千円で補てんしました。

### [収益的収支]



### [資本的収支]



※資本的収入額は、翌年度繰越工事財源の額を控除した額